

令和7年度 湖南小学校グランドデザイン(案)

学校教育目標 社会の中で、私もみんなも「大切」にする

めざす子どもの姿

広い心

- ① 自分を大切にする湖南の子
- ② 相手を大切にする湖南の子
- ③ 地域を大切にする湖南の子



西山 PBS (ポジティブな行動支援) 「どの子にもよさが生まれる積極的な働きかけをし よさを日常的に称賛しあう学校運営」

重点1

自分を大切にする

◎力を存分に発揮できる学習

- どの子にもよさや生まれ、よさが広がる授業づくり
 - ・主体性・対話が生まれる授業の準備
 - ・よさが広がる評価の工夫
 - ・教育ソフトの活用

→放課後の授業準備時間の充実、研究

◎生活の向上

- よい生活に向けた積極的な姿勢の育成
 - ・気持ちがよい挨拶
 - ・時間を大切にする
 - ・係活動、当番活動への責任

→児童会活動の工夫、教師の手本

◎自分を守る防災・減災教育

- より現実的な防災訓練の実施
 - ・下校時、休み時間などの訓練
 - ・災害時等引き渡し訓練

→地域、中学校と連携した防災訓練

◎相談の時間確保や機能の充実

- 子どもの不安や悩みに寄り添う
 - 相談時間の確保
 - 相談室（心静か）の設営

重点2

相手を大切にする

◎インクルーシブな教育

- お互いを認め合う活動
 - ・授業や行事の工夫と充実
 - ・環境のUD化
 - ・個に添った学び方の工夫
 - ・より確実なアセスメントの実施と自立活動の充実

→職員研修、各種支援会議

◎人権教育

- お互いを大切にしあう人権感覚の深化
 - ・いじめや差別を許さない心の育成
 - ・相手のいいところを見つける心の育成
 - ・特別の教科道徳の充実

→日々の人権教育、なかよし週間の工夫

読書活動

◎交流学習

- 様々な人の考え方や姿に触れる機会
 - ・異年齢での交流
 - ・校種間の交流
 - ・地域での交流

→特別活動、三校職員会で計画

重点3

地域を大切にする

◎地域に関わり、地域に触れ、地域のよさを実感する「すわっこ学習」

○生活科・総合的な学習の時間の充実

- 人の役に立つ喜びを感じるキャリア教育
 - ・地域の人々の営みを知る、地域探検や社会科見学

・作るものと作る思いを、人へとつなげる、相手意識に立つものづくり科

→放課後の授業準備時間の充実、職員研修

◎地域との連携

○PTA活動

○湖南地区防災連絡協議会との連携

○公民館、なかよし広場、博物館等との連携

→各団体との連絡相談

◎学校運営協議会

○湖南で育つ子に願う姿の共有

○支援等を通して子どもを育てる

・「花まるこなみ」「環境支援」

「おはなししづら」「ふれあい農園」

「キヨロキヨロブラブラ」「地域ふれあい活動」

→運営委員会等での協議情報共有

児童会の活動：(スローガン考案中)

大切にする教師の姿勢

○どの子どもも大切にする

- ・傾聴 ・その子に合った支援指導 ・よさを捉え伝える

○連携

- ・保護者、地域、職員間の丁寧な連携

○創意工夫(学び続ける)

- ・授業改善、子ども観を見詰める研修の実施

○コンプライアンスの遵守

- ・温かい言葉と行動 ・教職公務員としての自覚

小中一貫教育

○学びの連続性

- ・小 ⇄ 中の授業研究、授業参観

- ・特別支援学級の連携

○豊かな学び方

- ・小 ⇄ 中、小 ⇄ 小の施設や

- ・職員(人)を活用した学習

○子ども達の交流

- ・行事や児童会生徒会の交流

- ・職員の交流

